

受付番号

52

許可番号

大歯医倫 第 111147 号

研究課題名

コロナ禍における社会福祉実習学内プログラムの実践報告

研究責任者

芦田 麗子

申請者

芦田 麗子

研究終了日

2021 年 8 月 31 日

所属

医療保健学部
口腔保健学科

所属

医療保健学部
口腔保健学科

職名

講師

職名

講師

申請の概要

社会福祉実習では、社会福祉施設等において「相談援助に係る知識と技術について具体的かつ实际的に理解し実践的な技術等を体得する。社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を実践的に理解する」という厚労省の示すねらいを達成することが必要である。しかしながら、医療保健学部第 1 期生の社会福祉実習は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学内で 24 日間の実習を行わざるを得なかった。本研究においてはコロナ禍における学内プログラムの実践内容を記録するとともに、学内という制約があった中で、学生たちが厚労省の示すねらいをどのような形で達成することができたかを明らかにすることを目的とする。

なお、学内実習が認められるのは、社会福祉士養成教育が始まって以来初のことであり、本学以外においても学内実習に切り替えた養成校もある。それぞれの養成校がどのような実習を行い、学生たちがどのような学びを得たかを分析し、

記録しておくことにより、今後の社会福祉士養成教育に還元し、さらに充実した教育内容を展開できることが期待される。